

令和 6 年度 事業計画書

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人ハートキッズ・ジャパン

1 事業実施の方針

昨年度に引き続き、心臓病について一般市民に理解をしてもらう機会を増やすことに力を注ぐことを目標とする。イベントとしては、小中学生向けの「ハートキッズ教室」は、千葉市子ども交流館での開催の他に、名古屋での開催を目論む。クリスマス時の小児科病棟のサンタクロース訪問は継続し、入院中の子供たちにプレゼントを配布し、勇気づけるイベントを行う。

基幹事業としての、単心室症の子どもの救命率向上目的で「ホームモニタリングプログラム」を開始する。窓口として、ウェブサイトからの申し込みが容易にできるシステム作りを行う。導入する病院と連携し、心臓病を持つ子どもの家族が安心できるシステムを安全に導入し、軌道に乗せることを目標にする。スマートフォンアプリもリニューアルする。心不全、チアノーゼの患者を対象に、パルスオキシメーター貸与事業も開始する。上記の事業が一般市民にも分かりやすいように、ウェブサイトの更新を行う。ウェブサイト上からも事業への申し込みや、千葉市まちづくり応援寄付金などの寄付が行いやすいシステムに更新する。

ホームページの充実を図り、心臓病に関する情報がわかりやすく得られる工夫を進めていく。心臓病治療に関する歴史を紹介したり、専門家とのインタビュー記事を掲載したりすることで、心臓病に関する必要な情報が届きやすい環境づくりに努める。千葉市を拠点に全国的な展開も進めていく。

2 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者的人数	受益対象者の範囲及び人数
(1) 心臓病に関する教育及び啓発事業	ウェブサイト・Facebook等のSNSを通じた広報活動。	随時	法人事務所	8名	一般市民、小中学生、心臓病を持つ子どもたちと家族、医療従事者、毎月のべ100人のビューアー
1日 心臓外科医を子どもたちに体験してもらい、心臓病や人体の血液の流れについて理解を深めてもらうための「ハートキッズ教室」を開催	令和6年7月	千葉市こども交流館	10名	小中学生、高校生と保護者64名	
		令和6年11月	名古屋市科学館	10名	小中学生、高校生と保護者64名
	入院中の子どもたちを励ますために、クリスマス時期に、サンタクロースから入院中の子供たちにプレゼントする。	令和6年12月	千葉大学附属病院小児病棟	6名	入院中の子どもたちと家族、のべ60名
	専門家へのインタビュー。インタビュー内容はウェブサイトに記事化する。	4半期に一度	全国各地	6名	一般市民、小中学生、心臓病を持つ子どもたちと家族、医療従事者、のべ100人のビューアー1/月

(2) 心臓病を持つこどもと家族の支援事業	単心室症の子どもの救命率向上のための「ホームモニタリングプログラム」。スマートフォンアプリの運用開始。	随時	インターネット上の紹介、病院、家庭	5名	単心室症の子どもたちと家族のべ50名
	パルスオキシメーター貸与事業	随時	患者の自宅・入居施設	5名	心不全・チアノーゼ患児・患者(小児・成人) 10-100人/年